

Npop'n

VOL.80

えぬぽっふん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

“NPO”と“プロボノ”の交流会

NPOは多くの悩み事を抱えつつ、自分たちのミッションを遂行することに日々追われています。そんな時、身近で支えてくれる人が様々な形で存在します。その1つがプロボノです。本号では1月18日に開催した「NPOとプロボノの交流会」の内容を紹介します。

◆基調講演「プロボノとは」

曾根 奏夫（そね やすお）氏（COACH/HRD人事コンサルタント）

プロボノの語源はラテン語で「公共善のために」を意味するprobono publicoの略です。プロボノとは各分野の専門的なスキル・経験等をボランティアとして提供し、社会課題の解決につながる成果をもたらすことです。

プロボノ参加者には一般的な社会人・学生・シニア・コンサルタント・IT関連エンジニア・デザイナー・ライターなど、様々な職種の方がいます。

プロボノ活動を支援する中間支援NPOは、プロボノ参加者と支援先になる団体等を募集します。そしてお互いのニーズに合わせマッチングを行い、プロジェクトチームを立ち上げます。両者を繋ぐ中間支援団体のマネージメントサポートが重要になってきます。

支援内容はマーケティング調査、事業計画立案、業務フロー設計、Webサイト、パンフレット、ビデオ作成など多岐にわたります。

プロボノ参加者のメリットは社会貢献活動への参加のハードルが低くなること、様々な活動を行っている人々との出会いなどがあります。

支援を受けるNPO・団体は新しいWebサイトなどの成果物を得ることができます。同時に外部の意見が入ることにより視野が広がり、団体や活動を客観視する機会となります。支援を受ける団体がより良い成果を得るには、プロボノ活動を受け入れる心構えが必要です。



曾根氏
(COACH/HRD人事
コンサルタント)

◆活動事例紹介①

瀧口 徹（たきぐち とおる）氏（BLP-Network）

BLP-Networkとは、社会課題の解決に取り組む団体がリスクを恐れず前進できるように、法律という分野からビジネス法務専門の弁護士が支援していく中間支援団体です。

支援内容はNPO等の立ち上げの相談・支援、契約書の作成、案件・新規事業の法的リスクの有無、契約書のレビュー、商標権・特許権の取得・知財戦略リスクマネジメント、海外ファンドとの契約の際の交渉の代理、ガバナンス体制の構築などです。

法律に関する不安解消、活躍分野にあった弁護士とのやり取り、リスク回避、政策提言のサポートなどができます。

支援対象者は法人格の形態・有無で限定はしていません。NPO法人のみならず、一般社団法人、一般財団法人、個人の方等の相談も可能です。

BLP-Networkは社会課題に関心のある弁護士がネットワークを組むことで、社会貢献活動団体にとって気軽に相談できる存在となっています。



瀧口氏
(BLP-Network)

◆活動事例紹介②

手塚 明美（てづか あけみ）氏（認定NPO法人藤沢市民活動推進機構）

藤沢市民活動推進機構は、1998年の特定非営利活動促進法（NPO法）の成立後、社会課題の解決を目指して活動するNPOを応援する中間支援組織として活動を開始しました。中間支援組織の主な事業としては、3つあります。

- ①活動に必要なコピー機等の機材や会議室やロッカー等の場所を提供する事業
- ②組織のマネジメント支援に必要な研修やセミナー、相談等の事業
- ③マッチング・コーディネート事業（プロボノ支援事業）

資源の少ないNPOは、周囲の限られた資源をフルに活用することが課題解決のために必要です。

藤沢市民活動推進機構では多くの市民を巻き込む仕組みとしてサポートクラブ制度があります。資格やスキルに関係なくいつでもボランティアしたい方が気軽に参加できる“サポーター”、弁護士や税理士、中小企業診断士等の専門家が参加する“アドバイザー”の2種類の関わり方があります。サポートクラブは、ボランティアに参加したことがない方やどのくらいの時間ボランティアできるかわからない方も登録することができます。

今後は個人のボランティアやプロボノ参加だけではなく、企業（事業所）ごとでプロボノ参加を促す必要があります。組織としての専門的なスキルをNPOの活動に活用することで社会課題を解決し、企業もNPOと関わることで新たなアイデアを得ることができます。



手塚氏
(藤沢市民活動推進機構)

◆活動事例紹介③

岡本 祥公子（おかもと さよこ）氏（認定NPO法人サービスグラント）

サービスグラントは、2005年に誰もが当たり前に協働できる「社会参加先進国」を目指して、プロボノのコーディネートを行う中間支援組織として活動を開始しました。

支援の流れとして、まず支援を受けたい団体が4分野（情報発信、業務改善、ファンドレイジング、事業戦略）20個のメニューから一番必要なものを選んで助成申請をします。その中から助成先団体を選定し、プロボノワーカーで5名程度のチームを作り、1～6ヶ月の期間内で助成内容を基に成果物を提供するプロジェクト型支援を行います。具体的な成果物は、マーケティングの基礎調査や、ウェブサイト作成・改善、業務フロー設計など様々です。

サービスグラントに登録しているプロボノワーカーは現在5,504名、プロジェクト実施件数は累計860件になりました。プロボノワーカーは常に募集中で、プロボノワーカー初心者向けの「1dayチャレンジ」や育休中のママが仕事へ復職する前のシミュレーションとして「ママボノ」、地域社会が抱える課題解決を応援する「ふるさとプロボノ」等のプログラムがあります。



岡本氏
(サービスグラント)

◆パネルディスカッション

パネルディスカッションでは、会場からの質問への回答や、プロボノに関する意見交換が行われました。

Q1. プロボノの謝礼はどのくらいかかりますか？

岡本氏：会議の交通費や印刷費等の実費を助成先団体に負担してもらっています。

手塚氏：中間支援センターの無償相談を活用して実際の負担見積もりをもらってから検討してみたいかがでしょうか。

瀧口氏：申込時に団体側でプロボノへの報酬有無を選択して相談することが可能です。案件を受けるかどうかについては、担当できる弁護士がいるかどうかで変わります。

Q2. 会計業務の効率化についてはどんなものがありますか？

岡本氏：寄付者管理業務の棚卸をして必要なツールの導入を提案しました。

手塚氏：ツール導入のサポートや日々の入力業務の代行も行っています。

Q3. 弁護士が活動に関わることによってどんな変化がありますか？

瀧口氏：同意書の作成や保険等の整備を行うことで、ボランティアが安心して団体やプロジェクトに参加できるようになります。



パネルディスカッションの様子

※ちょっと気になるNPO団体を紹介します※

《 NPO法人 エコリテラシー協会 》

“ 次代を担う子どもたちに豊かで美しい地球の自然環境を! ”

次代を担う子どもたちに、豊かで美しい地球の自然環境を残すためには、子どもたちの環境問題への知識だけでなく、体験・実践する能力「エコリテラシー」を向上させることが欠かせません。子どもたちの「エコリテラシー」育成のため環境教育推進法に則した幅広いエコリテラシー教育の実践をみざす活動をしています。

♪当センターで行われる「第135回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2020年3月12日（木）18時45分～20時45分

※是非ご参加ください。

場 所：当センター4階 401会議室
語り手：NPO法人 エコリテラシー協会
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【Email】hiroba@s-nponet.net

センター利用団体のイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

新宿NPOネットワーク協議会

「小滝橋ひろば～パステルシャインアート」

日 時：2020年3月9日（月）、23日（月）14:00～16:00

場 所：新宿NPO協働推進センター 4F
（新宿区高田馬場4-36-12）

参加費&材料費：1,000円

開催日の前日までに要予約

定 員：各8名（1時間ごと4名）

問合せ・申込：新宿NPOネットワーク協議会

【電話】03-5206-6527 【Email】hiroba@s-nponet.net



読み書き配慮

「読み書きの困難を可視化する」

日 時：2020年3月7日（土）13:00～16:30

場 所：明治大学 中野キャンパス 515会議室
（中野区中野4-21-1）

参加費：一般3,000円 小学生～大学生1,000円

申 込：Peatixによる事前予約支払い（HPから予約可能）

問合せ：読み書き配慮

【電話】03-5937-3870

【Email】support@yomikaki.or.jp



スキルボート

「がんになる前に知っておくこと」上映会

日 時：2020年3月10日（火）13:00～15:30

場 所：文化シャッターBXホール
（文京区西片1-17-3）

参加費：一般：1,000円 学生及び収入のない方：500円

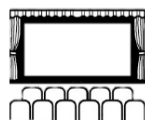
親子割：500円 障害者本人及び介助の方：無料

定 員：125名

申 込：HPまたは右記QRコードより

【URL】<https://www.skill-boat.org/gan-ni-narumaeni>

問合せ：スキルボート 櫻井 skillboat.waseda@gmail.com



新宿区ウォーキング協会 第181回例会

「令和の甲州街道を歩こうNo.2」約14.7km

日 時：2020年3月10日（火）受付：8:40～9:00

集 合：八幡原っぱ広場（最寄駅：京王線「八幡山駅」）

解 散：京王線分倍河原駅前 14:30頃予定

参加費：一般400円、会員無料

問合せ・申込：新宿区ウォーキング協会

【電話】090-3217-4109

【FAX】03-3208-3531



新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。（登録料は無料です）

URL：<http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部

地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



掲載募集 <イベント情報/ボランティア募集など>

◆対象期間：2020年4月25日（土）～5月31日（日）

◆募集締切：2020年4月5日（日）

◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体

◆掲載件数：最大5件（1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。）

◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

◆次号の本コーナーはお休みです。

センターからのお知らせ



交流事業

【地域とNPOとの交流事業】～地域とNPOの繋がりを考える～

【日時】2020年3月7日(土) 13:30~16:30

【内容】近年、多発している自然災害発生時には、避難所での生活から日常を取り戻すまでの期間に、様々な問題が起こります。その際には、地域に住む人達が協力し合い、それらの問題を解決することになりますが、その時に全国の被災地で活動を行っている実績を持つ団体やNPOと協力出来たら、よりスムーズに問題を解決できるのではないのでしょうか？災害時に起こりうる問題やその対処について地域の方々とNPOの連携がどう役立つのか、そのあり方について考え確認したいと思います。

【プログラム】

＜基調講演＞ ◆加納 祐一 氏（東京ボランティア・市民活動センター 災害担当）

＜活動紹介＞ ◆(一社)ピースポート災害支援センター ◆NPO法人コドモ・ワカモノまちing
◆認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

＜ディスカッション＞ 『災害時の自助・共助の在り方を地域とNPOの連携例から考える』 <交流会>

【会場】当センター 501会議室 【参加費】500円 【定員】50名

★参加希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記問い合わせへご連絡ください。

新企画！ギャラリー出展団体・団体紹介動画募集

4階フリースペースの壁面と動画を使って団体の広報をサポートします。詳しくは、当センター窓口にお問合せください。

＜ギャラリー出展募集要項＞

要件：当センター利用団体
交流サロン登壇団体

期間：1ヶ月

提出物：A4データ4枚

★団体・活動紹介データをA1
に拡大して掲示します。



＜YouTube動画募集要項＞

要件：当センター利用団体
交流サロン登壇団体等

★各団体の動画を順次、開館
時間中、繰り返し再生します。

★当センターでは、非営利の社会貢献活動に対して、会議室の貸し出し事業も行っています。
詳細につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL：<https://snponet.net/>】

情報・お問い合わせ

TEL：03-5386-1315

FAX：03-5386-1318

Email：hiroba@s-nponet.net URL：<https://snponet.net>

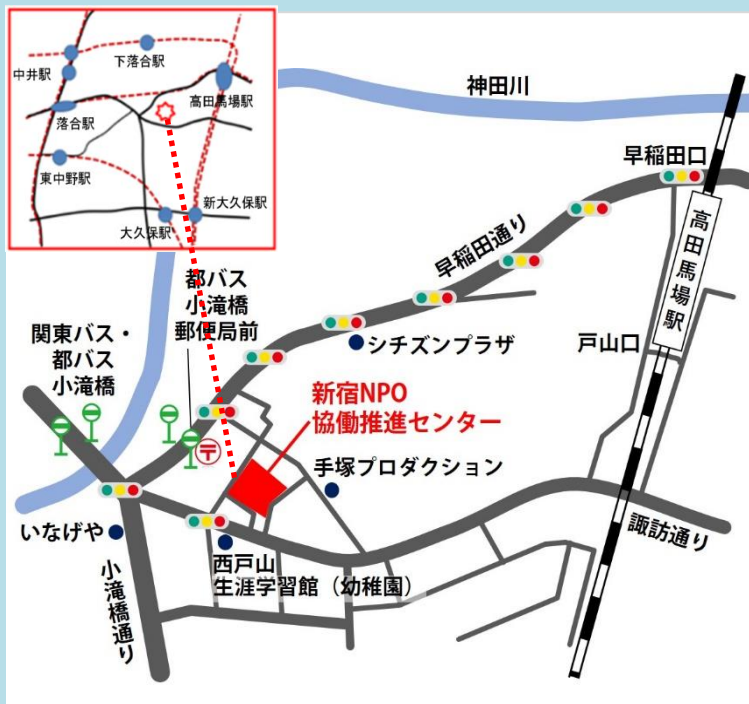
Facebook：<https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

- ＜バスでお越しになる場合＞(いずれの停留所からも徒歩で4分)
- ・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車 (乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス (すべて)
 - ・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
- ＜最寄駅から徒歩でお越しになる場合＞
- ・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
 - ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集：西郷 和将 飯尾 知歩 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子
谷田川 雅基 大槻 幸子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

4 センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。